

令和5年8月4日
公益社団法人 日本技術士会

令和4年度技術士第一次試験における正答ミスについて

令和4年11月27日に実施した令和4年度技術士第一次試験の専門科目（機械部門）の5肢択一式試験問題について、本年6月22日外部の方からの指摘があり、調査した結果、正答にミスがあることが判明しました。

出題した35問題のうち、問題Ⅲ-20（別紙）で正答を選択肢①と発表しましたが、問題において設定された条件で解答すると「選択肢③と④」（変形すると同値となる）が正答となることが判明しました。

ミスの原因は、作問時において設定条件と正答の確認を怠ったこと、及びその後の複数の審査過程において当該ミスを発見できなかったことです。

これを受け改めて得点の見直しを行った結果、合格基準を満たした者を13名追加合格すべきことが判明しましたので、この方には合格証書が授与されることとなりました。

受験者の皆様をはじめ、関係者の皆様にも多大なご迷惑をお掛けしましたことを深くお詫び申し上げます。

当会では、理事会主体で令和4年度第一次試験の試験問題全問の総点検を実施することとし、今後、このようなことが再び起こらないように、万全の措置を講ずることといたします。

令和4年度技術士第一次試験問題〔専門科目〕(抜粋)

【機械部門】

Ⅲ 次の35問題のうち25問題を選択して解答せよ。(解答欄に1つだけマークすること。)

Ⅲ-20 下図のように、上端点Oをピン支持された質量 M の細長い棒がある。棒の重心GはOから距離 h の位置にある。いま、棒が真下にぶら下がっている状態で、Oから下方向に距離 r だけ離れた地点で右向きに衝撃力 P を作用させると、点Oに水平方向に抗力 F が作用するが、ある距離 $r=r_p$ のとき、 P の値にかかわらず $F=0$ となる。その距離 r_p として、適切なものはどれか。ただし、棒の重心回りの慣性モーメントを J とする。

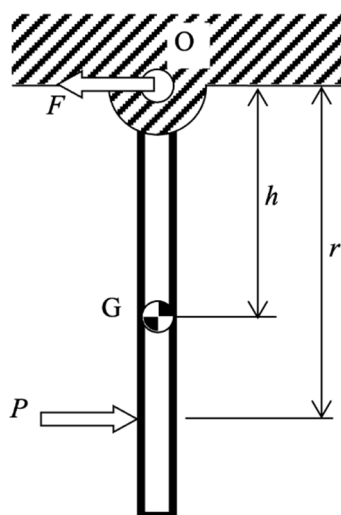
① $\frac{J}{Mh}$

② $\frac{Mh}{J}$

③ $\frac{J + Mh^2}{Mh}$

④ $\frac{J}{Mh} + h$

⑤ そのような距離 r_p は存在しない



(問題において設定された条件で解答すると、正しい選択肢は③と④である。)